

NY マーケットレポート (2018年11月1日)

2018年11月1日 (木)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	21687.65	-232.81	-4.73%	USD/JPY	112.69	113.03	112.61
ハンセン指数	25416.00	+436.31	-15.05%	EUR/JPY	128.56	128.76	127.62
上海総合	2606.24	+3.45	-21.19%	GBP/JPY	146.55	146.87	144.02
韓国総合	2024.46	-5.23	-17.95%	AUD/JPY	81.16	81.26	79.85
豪ASX200	5840.80	+10.49	-3.70%	NZD/JPY	74.97	75.06	73.56
インドSENSEX	34431.97	-10.08	1.10%	EUR/USD	1.1408	1.1424	1.1308

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7114.66	-13.44	-7.45%	NY GOLD	1238.60	+23.60	-5.3%
仏CAC40	5085.78	-7.66	-4.27%	NY 原油	63.69	-1.62	5.2%
独DAX	11468.54	+21.03	-11.22%	CBOTコーン	366.75	+3.50	4.6%
スペインIBX35	8954.80	+61.30	-10.84%	CRB指数	191.64	+0.675	-1.2%
イタリアFTSE MIB	19185.14	+134.92	-12.21%	トル指数先物	96.277	-0.850	4.5%
南ア全株指数	53578.76	+1189.89	-9.96%	VIX指数	19.34	-1.89	75.2%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	25380.74	+264.98	2.68%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	6335	6295
S&P500	2740.37	+28.63	2.50%	CME Bitcoin(先物・期近)	6330	6290
NASDAQ	7434.06	+128.16	7.69%	Ripple (BSTP)	0.508	0.451
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	199.40	196.56
トロント総合	15150.15	+122.87	-6.53%	Bitcoin Cash	428.41	424.60
ボルサ指数	45446.83	+1504.28	-7.92%			
ボベスパ指数	88419.05	+995.50	15.73%			

x一部暫定値

11/2 経済指標スケジュール

08:50	【日本】10月マネタリーベース
09:30	【オーストラリア】3Q生産者物価指数
09:30	【オーストラリア】3Q小売売上高
16:00	【ドイツ】9月輸入物価指数
16:45	【フランス】9月財政収支
17:15	【スイス】9月実質小売売上高
17:50	~ 18:00
	【仏】【独】【欧】10月製造業PMI
18:30	【英国】10月建設業PMI
21:30	【米国】10月失業率
21:30	【米国】10月非農業部門雇用者数
21:30	【米国】10月平均時給
21:30	【カナダ】10月失業率
21:30	【カナダ】10月雇用ネット変化率
21:30	【カナダ】10月労働参加率
21:30	【カナダ】9月国際商品貿易
22:00	【シンガポール】10月電子産業指数
22:00	【シンガポール】10月電子産業指数
23:00	【米国】9月耐久財受注
23:00	【米国】9月製造業受注指数

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.123%	-0.123%
5年債	-0.082%	-0.080%
10年債	0.123%	0.127%
30年債	0.873%	0.872%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.399%	0.385%
英国10年債	1.455%	1.437%
フランス10年債	0.760%	0.750%
米国債利回り		
2年債	2.845%	2.867%
3年債	2.900%	2.925%
5年債	2.956%	2.975%
7年債	3.047%	3.062%
10年債	3.130%	3.144%
30年債	3.376%	3.391%

11/2 主要会議・講演・その他予定

・米夏時間終了 (4日)

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

NY 市場では、英国と EU の離脱交渉が近く合意するとの期待感が強まったことを受けて、ポンドがドルや円に対して上昇となり、ユーロも連れ高となった。これを受けて、ドルは序盤から主要通貨に対して上値の重い動きとなった。また、ISM 製造業景況指数が市場予想を下回ったことなどもドルの圧迫要因となった。一方、米主要株価が軒並み堅調な動きとなり、3 営業日続伸となったことから、クロス円は比較的堅調な動きが続いた。

主要な米経済指標結果

3Q 非農業部門労働生産性（前期比年率） 2.2%（予想 2.1%・前回 2.9%⇒3.0%）

米 7-9 月期の非農業部門労働生産性の速報値は、年率換算で前期比+2.2%と市場予想と一致した。前年比では+1.3%となった。賃金の指標である単位労働コストは、前期比+1.2%、前年比では+1.5%となった。生産は前期比+4.1%、労働時間は+1.8%、時間当たりの労働報酬は名目ベースで+3.5%、物価動向を考慮した実質ベースは+1.4%。製造業の生産性は+0.5%、生産は+3.4%、労働時間は+2.9%だった。



出所：Bloomberg

新規失業保険申請件数 21.4 万件（予想 21.2 万件・前回 21.5 万件⇒21.6 万件）

失業保険継続受給者数 163.1 万人（予想 164.0 万人・前回 163.6 万人⇒163.8 万人）

米失業保険申請件数は、前週比-0.2 万件の 21.4 万件となり、市場予想を上回る結果となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+1750 件の 21 万 3750 件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比 -0.7 万件の 163.1 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-6250 人の 164 万 750 人。受給者比率は、前週から変わらずの 1.1%だった。



出所：Bloomberg

10 月 ISM 製造業景況指数 57.7（予想 59.0・前回 59.8）

10 月の米 ISM 製造業景況指数は、前月から 2.1 ポイント低下の 57.7 となり、市場予想を下回った。製造業の景気拡大・縮小の分岐点となる 50 は 26 カ月連続で上回った。新規受注は 57.4（前月 61.8）、生産は 59.9（63.9）、雇用は 56.8（58.8）、在庫は 50.7（53.3）といずれも低下。仕入れ価格は 71.6（66.9）と上昇した。10 月は 18 業種中 13 業種が景況拡大を、4 業種が縮小を報告した。



出所：Bloomberg

9月建設支出（前月比） 0.0%（予想 0.0%・前回 0.1%⇒0.8%）

9月の米建設支出は、年率換算で前月比横ばいの1兆3294億5200万ドル、前年比では+7.2%。民間の建設支出は、前月比+0.3%の1兆203億5800万ドル、前年比では+6.1%だった。住宅建設は前月比+0.6%の5564億2400万ドル、住宅以外は+0.1%の4639億3400万ドル。オフィスや宿泊施設、教育施設、医療関連が増加した。一方、商用施設の減少が目立った。連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比-0.9%の3090億9400万ドル、前年比では+11.0%だった。



出所：Bloomberg

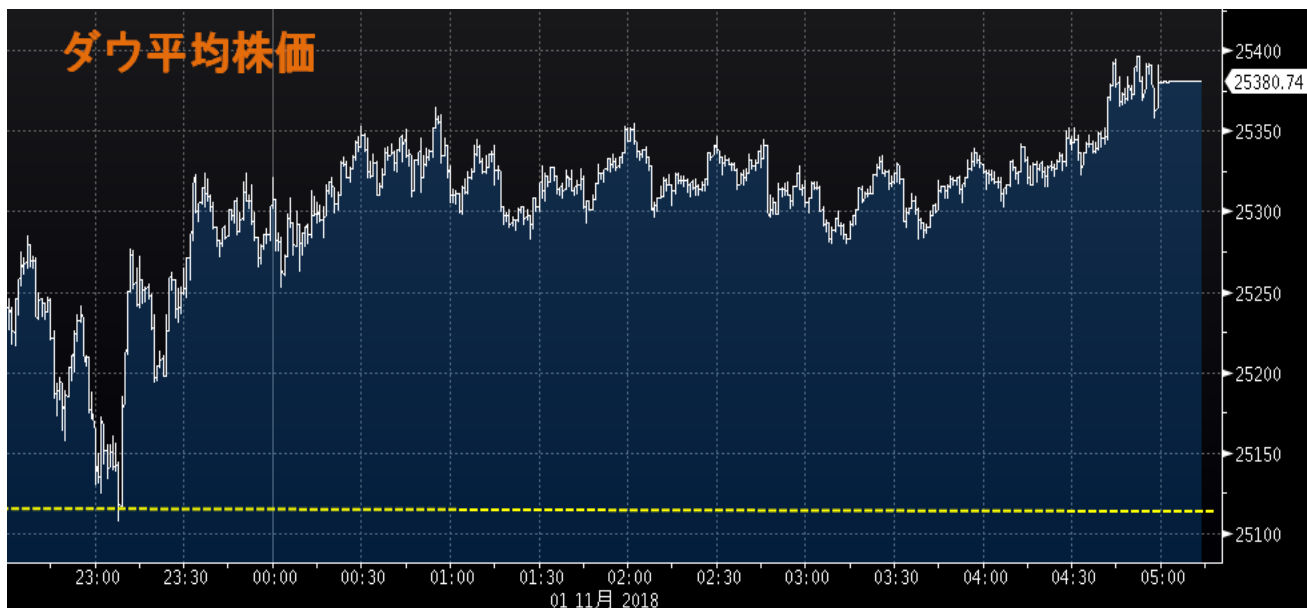
要人発言

トランプ米大統領（ツイート）

- ・習主席と貿易について協議、話し合いは「協議は順調に進展している」
- ・北朝鮮についても良い話し合いができた

米主要株価は3営業日続伸

米株式市場は、米国の良好な企業決算が好感され、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。さらに、米中首脳が貿易問題などを巡って電話会談したとの報道を受けて、貿易摩擦激化への懸念が後退したことも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には一時前日比 280 ドル高まで上昇するなど、3営業日続伸となった。一方、ハイテク株中心のナスダックも 1.7%以上の上昇となり、連日の大幅高となった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	8.07%	1	ダウ・デュボン	8.07%
2	資本財	2.14%	2	インテル	2.86%
3	消費財	1.19%	3	キャタピラー	2.79%
4	テクノロジー	0.96%	4	ユナイテッドT	2.71%
5	金融	0.85%	5	ホームデポ	2.60%

出所：データを基に SBILM が作成

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。